

Press Release

株式会社M I M Aチャレンジ  
2020年8月1日

時を繋ぐ風景  
**PAYSAGE MORIGUCHI**

(ペイサージュ モリグチ)

2020年9月4日、「うだつの町並み」徳島県美馬市に  
明治14（1881）年築の民家を改装したホテルがグランドオープン



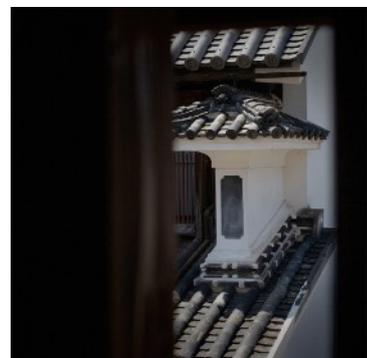
株式会社M I M Aチャレンジ（本社：徳島県美馬市脇町、代表：片岡久議）は、2020年9月4日、「うだつの町並み」として知られる徳島県美馬市脇町に、明治14（1881）年に建てられた古民家を改装したホテル「PAYSAGE MORIGUCHI（ペイサージュ モリグチ）」を開業します。



江戸時代、近畿地方の商家を中心に屋根の装飾や防火壁として盛んに上げられた「うだつ」。立派なうだつを上げることは、その家の繁栄や財力を示すものでもありました。なかでもこの徳島県美馬市の脇町は、江戸時代以降、藍や養蚕、呉服商、その他各種の商業で栄えた商家群の姿を当時そのままにとどめ、現在でも多くの家に立派なうだつが見られる場所として知られています。

その美しい町並みは昭和63年（1988年）には国の重要伝統的建造物群保存地区に、平成19年（2007年）には「美しい日本の歴史的風土100選」に選ばれています。このにし阿波の地に伝えられた歴史と文化を今に繋ぐ場所として、この地に誕生したホテルが「PAYSAGE MORIGUCHI」です。

「PAYSAGE MORIGUCHI」という名称は、フランス語で「風景」を意味する「paysage（ペイサージュ）」という言葉に由来しています。その語源は、Payという地方、里という意味の言葉に、人の手の入った、という意味のsageという言葉を組み合わせたものと言われています。長い歴史を持つ美馬市脇町の風景は、英語のランドスケープ（自然の風景）とは異なり、巧みな人間の手が入ることで作り出された景観という点で、「paysage」という言葉がふさわしいと考えました。



## 「PAYSAGE MORIGUCHI」の特徴

「PAYSAGE MORIGUCHI」の位置する徳島県美馬市脇町は、戦国武将三好長慶らが築城したといわれる脇城の城下町として様々な歴史の変遷を経ながらも、商人の町として繁栄してきました。

「PAYSAGE MORIGUCHI」は、その隆盛ぶりを伝える歴史的な建築物の一つである森口邸を、人々が集う場所としてリノベーションを施し、わずか5室のホテルとして再生したものです。「地域文化を感じる体験の提案」をコンセプトに、良質な寝具、シンプルなアメニティセレクト、知性を感じるライブラリーなどを備えています。

この地を訪れる人が、宿泊を通じて土地の文化により深く触れることで、人々が新しい価値を創り出していくことを目指しています。



## 「PAYSAGE MORIGUCHI (ペイサージュ モリグチ)」施設概要

所在地： 徳島県美馬市脇町大字脇町148-4

電話： 0883-52-1578 (5/25～)

HP： <https://www.mima-moriguchi.jp>

客室数： 5室 (2名定員3室、4名定員2室)

客室面積： Room 1 (2名定員) 31㎡

Room 2 (2名定員) 32㎡

Room 3 (2名定員) 39㎡

Room 5 (4名定員) 41㎡

Room 6 (4名定員・和洋室) 41㎡

※全室バストイレ付き、禁煙、Wi-Fi完備

宿泊料金： 1泊1名15,000円より (2名1室ご利用時 消費税・サービス料別 予定)

PAYSAGE  
MORIGUCHI

## 株式会社M I M Aチャレンジについて

〒779-3610徳島県美馬市脇町大字脇町108番地

代表者： 片岡 久議

設立： 平成30年5月22日

資本金： 2,000,000円

---

報道関係者からのお問い合わせ

井上（株式会社M I M Aチャレンジ）

電話：0883-53-6577（開業準備室）

FAX：0883-52-1577

メール：[mimachallenge108@gmail.com](mailto:mimachallenge108@gmail.com)